


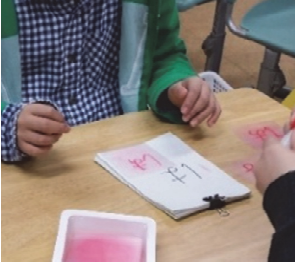






	<h2 style="text-align: center;">《「基礎的な学習の時間」の取組》</h2>
  	<p>学年：小学部 1 年</p> <p>児童生徒につけたい力</p> <ul style="list-style-type: none"> ・具体物や繰り返しの中で見通しをもち、自分でやりきる。 ・簡単な要求を指導者に伝えることができる。 <p>「基礎的な学習の時間」でつけたい力</p> <ul style="list-style-type: none"> ・簡単な定位活動が自分でできる。(操作、見通し) <p>具体的な内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定位的な活動(プットイン課題)、ビー玉、直方体積み木、円盤型木片、ストローなど、様々な素材を用いた教材 <p>「基礎的な学習の時間」に取り組んだことにより</p> <ul style="list-style-type: none"> ・手元を見て両手を使い操作する姿、課題の意図が分かり最後まで気持ちをつなげてやりきる姿、自分で終わりが分かり片付けられる姿、うまくいかないと手を引いて手助けを要求したり、できた時褒められてうれしい姿が、課題場面でも、日常生活全体の中にも広がってきた。 <p>⇒日常生活のタオルかけ、カバンの片付け、呼名への返事やカード貼り、おもちゃの片付け、具体物/写真/キーワードで分かって移動できる姿にもつながっている。</p> <p>今後に向けて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2種類以上のものを区別しながら定位していく活動(給食の食器の片付けなど試行錯誤しながら見分ける力) ・簡単な要求を様々な方法で伝える練習
  	<p>学年：小学部 4 年</p> <p>児童生徒につけたい力</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(発音が不明瞭でも)伝えたいことをよりうまく伝える力 <p>「基礎的な学習の時間」でつけたい力 / 内容</p> <ul style="list-style-type: none"> 「読字」「書字」「語彙」「発音」などの力 ・見本を見ながらひらがな書字(「や」「か」「ら」等) ・言葉に合わせて文字並べ ・イラストと文字のマッチング(カルタゲーム形式で) ・語彙の拡大(日用品や動物など) ・正しい文字の読み、発音練習 ・数の理解(1~7の具体物を選び取る) <p>「基礎的な学習の時間」に取り組んだことにより</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日常の中で自分から文字を読んだり、家族に簡単な手紙(単語)を書いたり、覚えた語彙を使って話す等、読めたり伝わる実感をもちながら伝える場面を広げている <p>⇒《遊びの指導》説明書の読み取り(「赤色の折り紙」、「砂糖3杯」など)、校外学習で行く水族館の魚の名前理解、カルタゲームとその勝敗理解</p> <p>⇒《日常生活の指導》数字や文字読み、1日の振り返り</p> <p>今後に向けて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・50音表の理解/活用(伝わりにくい時の代替手段として) ・濁音の理解 ・自立活動支援担当と連携した発音の練習

《「基礎的な学習の時間」の取組》	
	<p>学年： 中学部 1 年</p> <p>児童生徒につけたい力</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 日常生活に必要な手指の操作性を高める。 <p>「基礎的な学習の時間」でつけたい力</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ エプロンの紐を蝶結びで結ぶことができる。 ・ 端を合わせて折り紙の箱を作ることができる。 ・ 一人で5本指の手袋をはめることができる。 <p>具体的な内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 一重結び、蝶結び、折り紙、紙箱作り、透明手袋はめ、梱包エアシートつぶし、チャフチャス（手作り楽器）の玉作り <p>「基礎的な学習の時間」に取り組んだことにより</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 給食準備の時間に一人でエプロンの紐結びをしようとする様子が見られ、現在は一人ですべて結べるようになった。（一人で準備ができる→自立への一歩につながる） <p>今後に向けて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「基礎的な学習の時間」で手指操作に働き掛ける学習の機会をつくりながら、日常の学習や生活等必然性のある場面で生かせる力にしていきたい。
	<p>学年： 中学部 3 年</p> <p>児童生徒につけたい力</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 文字や数が読み書きできる力を広げる。 <p>「基礎的な学習の時間」でつけたい力</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 日常生活に身近な単語（3文字程度）を文字から理解することができる。 ・ 自分の名前を正しく書くことができる。 ・ 1～9の数字が書けるようになる。 <p>具体的な内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ プリント学習（ひらがな、数字等）、用途や動作を示した絵や文字を見てマッチング、名前欄の記入 <p>「基礎的な学習の時間」に取り組んだことにより</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 読むこと書くことに自信が付いてきている。（文字や数が「情報を得る」ための手がかりになる可能性あり） ・ 一人で進んでしようとする場面が増えてきた。 <p>今後に向けて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 必要最低限知っていてほしい文字（住所等）の習得と代替手段の獲得（ICT活用）